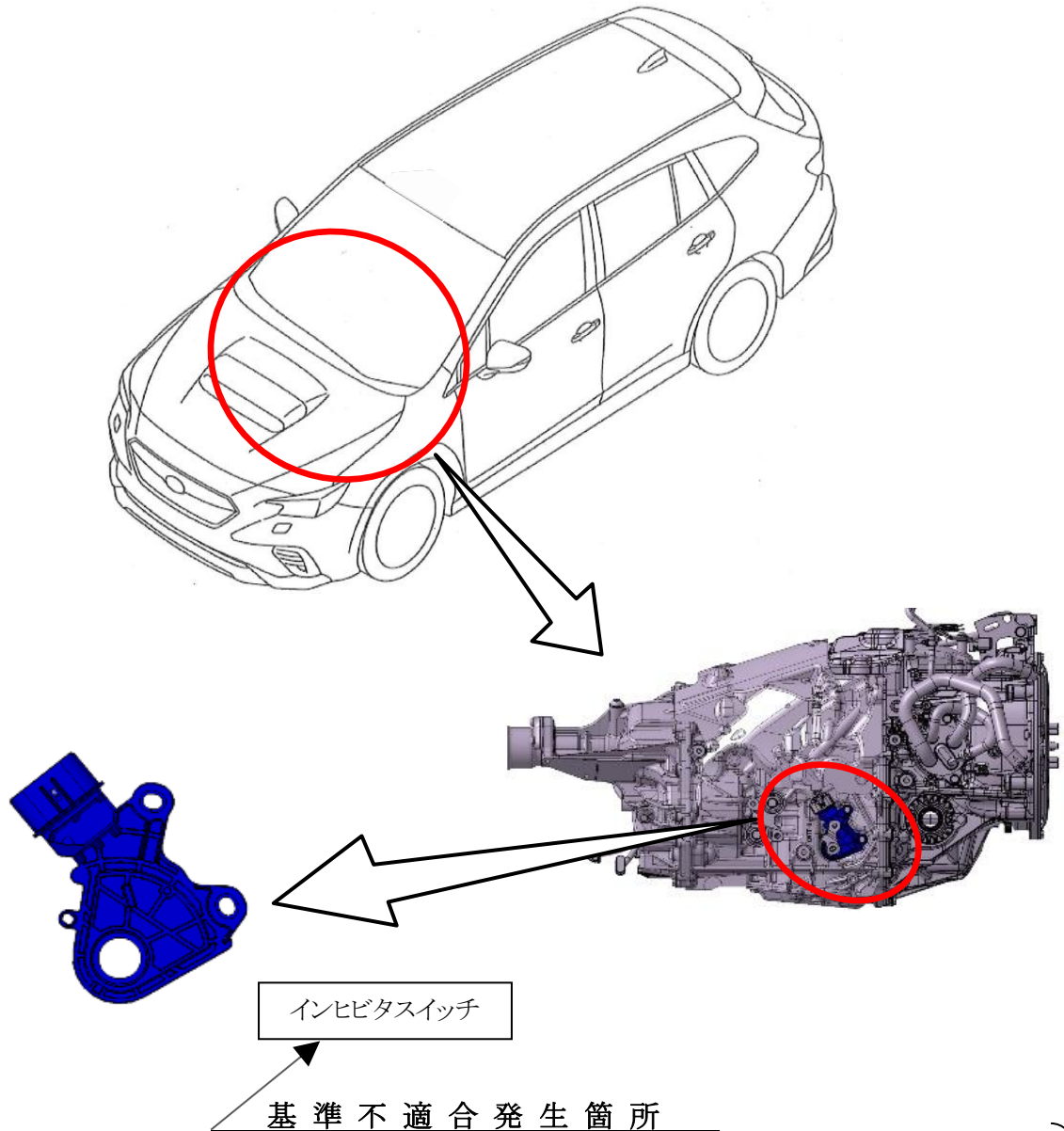


改善箇所説明図



シフトレンジの位置を検知するインヒビタスイッチの製造工程において、溶着治具の交換基準が不適切であったため、溶着が不十分となり、シール性が不足しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けるとスイッチ内部へ水分が浸入することで接触不良が発生し、始動不良や後退灯不点灯に至るおそれがある。

改善の内容

全車両、インヒビタスイッチを良品に交換する。

注: は交換する部品を示す。

識別: 打刻車台番号の末尾『上』に黄色ペイントを塗布する。